



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



Kalyan Banerjee

カルヤン・バナネルジー  
2011-12年度国際ロータリー会長

No. 30

Takasago Rotary Club

週報

高砂

### クラブ会長方針

原点にかえり大いに語ろうロータリーを

- ① 会員相互・家族との親睦を図ろう
- ② 会員が中心の明るく楽しい例会運営
- ③ ところを伝える広報をし、仲間を増やそう
- ④ CLPの検討

例会記録 (2012. 2. 24 (金)) 通算2,884回

#### ◆開 会

◆唱 歌 ロータリーソング (我等の生業)

◆「四つのテスト」唱和

#### ◆ゲスト紹介

NPO法人 タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクト  
理事長 原田義之様



覚野成広会長と原田義之様

#### ◆プログラム予定

3月2日 (金)	3月9日 (金)	3月14日 (水)	3月23日 (金)
卓話 「自己紹介」 加納基宏会員	卓話 「自己紹介」 中木村 明会員	合同例会 (3月16日例会分) 於：ウェディングパレス 鹿島殿	卓話「フレア護岸」 (株)神戸製鋼所資源エンジニア リング事業本部 鉄構・砂防部 次長 竹鼻直人様

## ◆出席報告

本日 2月24日 会員数49名 出席者 33名 出席率 78.57%  
前々回 2月10日 会員数49名 修正出席者45名 出席率100.00%

## ◆MAKE-UP

籠谷 啓一会員	加古川ロータリー	2月14日 (2/10)
桂田 重信会員	e-CLUB	2月23日 (2/24)
狩野 雄作会員	e-CLUB	2月21日 (3/2)
西川 敏彦会員	e-CLUB	2月21日 (2/24)
田中 泰生会員	e-CLUB	2月23日 (2/17)

## ◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

信原 智彦会員……原田様をお迎えして。

中木村 明会員……結婚記念日祝を戴きまして、ありがとうございました。

早退 3名

## ◆幹事報告 (2,884回)

○明石南RCより、週報 第28号～30号が届いております。

○東播磨地域ビジョン委員会「ハートランド通信」24号が届いております。

### ※例会変更

◎高砂青松RC 3月14日(水) →  
12:30～ ウエディングパレス鹿島殿  
高砂RCとの合同例会

◎姫路南RC 3月5日(月) 職場例会 (社)姫路市医師会館



西田秀雄幹事

## ◆会長の時間

だいぶん過ごしやすい日が増えてきましたが、まさに三寒四温ということで、まだまだ寒い日が混じってきますので健康には十分注意をして下さい。

今、「東日本大震災復興支援グリーンジャンボ宝くじ」が2月14日のバレンタインデーから3月14日のホワイトデーまで全国で発売されています。

宝くじ史上最高の1等・前後賞合わせて5億円が当たる！がキャッチフレーズですが、皆さんは買われましたか？

阪神淡路大震災復興宝くじや中越大地震復興宝くじは予定の8割以上売れたらしいのですが、去年の口跨疫復興宝くじは予定の47.5%、東日本大震災復興宝くじが32%しか売れなかったようです。

しかし、東日本の場合は、32%ですが98億円分売れたので、通常の宝くじの5倍ほ

ど売れたことになるみたいです。

この度の、グリーンジャンボ宝くじは発売予定額が660億円です、どれくらい売れるか…?

私の場合は自分の欲が大きく絡み20枚も買ってしまいましたが、たぶん大半が復興支援にまわると思います。

1枚でも買えますので、自分の欲は小さく震災復興支援は大きくという気持ちで、300円で夢を買ってははどうでしょう?

さて今日は、RI3360地区チェンライロータリークラブ2013～2014年度会長エレクトの原田義之さんに「輝く瞳に会いに行こう」というテーマで卓話をして頂きます。

原田さんの今後益々のご活躍をご祈念を申し上げ会長の時間と致します。



覚野成広会長

## ◆本日のプログラム

### 卓話「輝く瞳に会いに行こう」

NPO法人 タイ国学生日本語教育環境支援  
プロジェクト 理事長 原田義之様

#### プロフィール

名前 原田 義之 (68才)

住所 神戸市垂水区

学歴 福島県福島県立福島高校  
慶応義塾大学商学部

要職 ・NPO法人 タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクト (略称 JALET) 理事長  
・タイ国立ダムロン高校 (日本語、日本文化担当) 教師  
・神戸市教育委員会 生涯センター (国際関係論) 講師

主要奉仕歴 ・チェンライ地区32小学校に対し16年間図書寄贈  
(国際ロータリー2680地区支援、高砂青松RC支援事業)

・NPO法人設立 活動認定

2007年 日本国外務省より日タイ修好120年推進事業に認定

2008-11年 兵庫県 国際協力協会 助成金認定

2010年 アサヒビールグループ国際平和助成金授与

・個人国際奉仕活動として

2009年 タイ国ダムロン高校教師 (ボランティア教師)

2009年 少数民族 アカ族に対する支援活動開始

「エイズ、麻薬、人口問題」の根源とする少数民族婦女子 (特に子供達) の  
「識字率向上」を目指して、アカ族アリア氏が主宰するNGO活動支援を開始

ヤーフブログ 「66歳一年生教師奮闘記」 [http://blogs.yahoo.co.jp/yoshi\\_harada116](http://blogs.yahoo.co.jp/yoshi_harada116)

2011-12 2680地区WCS委員

3360地区 タイ国チェンライRC会員

2013-14 チェンライRC会長エレクト



ミャンマー、ラオスそしてタイの国境近くのタイ北部奥地に出向き、貧困な生活環境の中必死に生きる子供たちへの奉仕活動をし続けて20年間、その体験談をお話致します。

## 1. 3足のわらじを履いての国際奉仕活動

- ・NPO法人「タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクト」主宰
- ・タイ国立ダムロン高校ボランティア日本語教師
- ・ミャンマー、ラオス、タイ国境に住むアカ族ワヴィー村のアカ族子供寮「夢の家」子供たちへの就学支援

## 2. タイ国について

### 3. タイ人って

- ・サヌーク……楽しい
  - ・マイペンライ……拘らない
  - ・カウチャイ……わかった
- タイの常識は日本の非常識。またその逆でもある。



## 4. タイ北部の子供たち支援

- 1) バンコクで見たテレビから、長岡藩「米百俵」を想う
- 2) 「クンパンヤー文庫」で、子供たちに夢と可能性を

## 5. 「クンパンヤー文庫」16年間に図書配布30校

- 1) タイ北部教育環境の好転
- 2) フォンちゃんからの手紙

## 6. 63歳を迎えた私の一大決心

- 1) タイ北部子供たちのために日本語教育支援NPO法人「タイ国学生日本語教育支援プロジェクト」の設立
- ・日本語教育教材、日本文化教材各支援と日本文化体験イベント主催
  - ・各界からの評価 i 外務省認定事業に ii 兵庫県国際協会支援事業として3年連続助成金 iii アサヒビールグループ国際貢献賞

## 7. クンパンヤー文庫15周年に少数民族子供へ識字向上支援

- 1) 会場でアカ族指導者・アリヤさんに15年振りの再会
- 2) 少数民族の抱える麻薬の運び屋・売春、エイズキャリアー問題を知る
- 3) 共に「アカ族子供たちのために識字向上」を誓う。

## 8. アカ族支援拠点にチェンライ定住選択、66歳新米教師に挑戦

- 1) アカ族ワヴィー村に近いチェンライ
- 2) チェンライにある国立ダムロン高校教師に
- 3) 64歳で日本語教師挑戦
- 4) 60歳代からのタイ語挑戦
- 5) 無欲の奉仕に挑

## 9. 「輝く瞳に会うために」現地でのボランティア教師生活開始

報酬の一切を断り、「契約社会」から「奉仕社会」に人生リセット

## 10. 本格的アカ族子供に対する「識字向上」奉仕活動の始動

- 1) アカ族とその歴史的背景



2) 「夢の家」の子供たち25人の母親

中卒2人、小卒4人、小3中退8人、就学履歴なし11人  
識字率56%、出生率5.4人

- ・WHO識字率57%で出生率5.7人……食料問題
- ・少数民族の問題は麻薬、売春、エイズキャリア

12歳の子…村を出て日当300円。耐えかねて…

1 1. この子らを麻薬、売春, エイズから救うため

近道は唯一つ、地道だが子供たちの識字向上

1 2. 私のアカ族支援の原点

私が目にした「輝く瞳のこの子たち」を麻薬、売春、エイズキャリアーの予備軍にしてはならないの思い一途に、今日まで

1 3. 私の奉仕観…蛇口の下に貧困が。水を送るパイプ役に。

そして善意の奉仕金は、その水だ。

1 4. ノーベル平和賞受賞者…経済学者ムハマッド・ユヌス氏

1) 貧困は、貧困者自ら生み出したものではない。

・歴史の優位者、支配者そして社会制度、国家が生み出した。

・人間誰しも、社会で生きるため自活しようとする。

また健康であろうとする。貧困者たりとも一緒だ。

・施しと善意はむしろ「自らの生活向上心」をそぎ、真の貧困解決にはならない。

・単発的な施しではなく、「持続可能なサイクル」こそが貧困を救う。

1 5. 私の生涯奉仕の原点

1) 私の奉仕は終わりなく続く。その先に、子供たちの確かな喜びと幸せを見たいから。

2) 足長おじさん役で、就学支援と子供自活農園運営

3) 私財とNPO会費の限界

4) 自ら著書「輝く瞳に会いに行こう」を幻冬舎から出版。

印税の全額を「持続可能なサイクル」造りの資金源に

1 6. 最後に……著書朗読234～236P

ご清聴ありがとうございました。

①アカ族ワーヴィ村風景



②アカ族子供たちは、明るい



③「夢の家」にて



④食堂にて



⑤「夢の家」男子寮、共同生活で唯一の憩の場



⑥図書に見入る子供たち



⑦畑が出きた「自活サイクル」の実践



⑧高校生のドウアンチャイさんとアーリーさん、母親へ識字を



会長 覚野 成広                      幹事 西田 秀雄  
例会日時 毎週金曜日12時30分より  
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 井本 雅也  
例会場 高砂商工会議所 2階会議室  
[http://www.winwin.ne.jp/~takasago\\_rc/](http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/)